

# 平成30年度 (番外編：振り返り会) 第8回酒田市元気みらいワークショップ



日時 平成31年2月12日(火)18:00~20:00

場所 酒田市役所7階 703会議室

参加者 公募に申し込んでくださった15名の方々(今回は1名欠席で14名参加)

ファシリテーター 遠藤智栄氏

仙台市在住。東北各地でまちづくりやNPO活動、ワークショップ等を支援。

## ■ワークショップ

さて、30年度のワークショップも最終回となりました。本日は「振り返り会」として、提案事業の酒田市側の進捗状況報告、および1年間の総まとめを行いました。

3年間にわたり開催されたこの酒田市元気みらいワークショップも、事業としてはこれが最終回。来年度、装いも新たに開催される市民協働事業の紹介もされました。

## ○ 近況報告



10月の発表会以来、久々に会うメンバーたち。まずはチームごとに分かれて「冬に食べたいもの」と「近況報告」から。



## ○ 提案事業の今後の展開について



ワークショップの各グループから提案していただいた事業案が、現在、市の事業としてどのように進行しているのか、また、進めるうえで問題になっているのはどのあたりなのかが報告されました。

○ 提案事業の今後の展開へのアイデア出し

若者の居場所を作りたい！  
「ニュースポーツで、若返れ酒田！」



- ① 基礎知識を市民と行政が身につけ、共有するには何をどう進めたいのか
- ② 体育協会と市民との関係づくりをどう進めるか
- ③ スケボ、ニュースポーツの市民ネットワークをどう作るか

- ④ スケボリンクを使ったための話し合いや、協議の 흐름はどうか
- ⑤ その他

- ① 市民と行政の基礎知識
  - 川崎はどのように成り立ったかを知る。
  - ↳ インフラ整備、資金について
  - 行政にどのように伝え、実行できるか。
  - ※ 実験として市営体育館を使ってみる。
  - ↳ セクションの移動、設置もどうするか。
  - 危険性はないのか。
- ② 体育協会と市民との関係づくり。
  - ・ 現在も小さい子に教えている
  - ↳ 市民や協会の人にどうやって知ってもらおうか。
  - ・ 教えるのはボランティアでも、施設の料金は...
- ③ スケボ、ニュースポーツの市民ネットワーク
  - ・ ニュースポーツが目につく機会が欲しい...
  - ※ 区内こまごま、イベント。
  - ・ 子どももいると良い。
  - ・ 指導者 → 体験会を行う。
- ④ 市営体育館を使うための話し合いなど。
  - ・ スケボだけの都合に合わせられない。
  - 天気、時間の問題...
  - ・ 他競技の使用など
- ⑤ その他
  - ・ 空き倉庫などの使用の可能性...

酒田市・旧三町（八幡・松山・平田）  
「酒田さとやま」観光プロジェクト



- ① 1-2 提案などについて、支所は市民とどう連携できるか、備り方は？
- ② 地域イベントの市民への広げ方  
若者、事業者 と 市民も有知か？
- ③ その他

- ・ 中・高・大学生の授業の地域学習で入れ込んを発信する。
- ・ 学生がよく場所にもクーポン活用。  
(7-2, 7-3, 7-4, 2-2, 1-1, 1-2)
- ・ クーポン以外に、画面を見せるだけでいいのでは。
- ・ クーポンの利用期間を決める。(試験的なのは12月)
- ↳ GW、冬の連休とか...

バスがツナグ・学生がツナガル



- ① 次回見直しに向けてビフォー・アフターをどう見せられるか
- ② 市民への周知方法は？
- ③ バス交通ツナグの活用や参加を促していきなりな事
- ④ その他

- ② 先生からの周知。
  - ・ 各学校へ実績の文書を送る。
  - ・ 学校で使用のメールで通知。
  - ・ 大学ではLineを使用
  - ・ 広報で周知。(高齢者)



子育てしている人、していない人、これからする人が、  
しあわせに暮らせる酒田市



- ① 赤らん登校日のメリットをさらに出して  
みる 保護者として、企業として
- ② 各種リフレの周知方法・工夫は
- ③ リフレの広報代行
- ④ その他

赤らん登校日  
・フレックスとして「取替はしちゃう」  
(リフレットも宣伝)

リフレット  
・「病気の時」の表記を変更して！  
・大きさを揃える（折りたたんで「病理解除帳や母子帳」に入るといい）  
・紙は厚く（家に貼りたい）  
・ポップな色合い

## ○ 元気みらいワークショップのふりかえり

◎ 良かった事

- ・色々の目標、色々の人と話せた。
- ・高校生の意見が実際に反映されている事が実感できた。
- ・酒田に対して提案しそれが具体的に実現している事にやりがいを感じた。
- ・自分の考えを酒田へ伝えられる場となった。

□ 改善点・アイデア

- ・実際に自分達や調査に行かずに、より良かったのかも少しおぼろしい。
- ・ワークショップの期間がもう少し長い方がいい。

◎ 良かった事

- ・普段何人か、世代間での意見交換ができた。
- ・99%の意見を聞くことで、新たにアイデアが生まれた。→良いものに変わった。
- ・昔のアイデアが再び人に伝わることがあるので、貴重な経験ができた。

□ 改善点・アイデア

- ・グループ分けの仕方（細かな分け）
- ・発表会を動画にして、発信した方が良いのでは（市長のコメントも聞きたい）
- ・時間あれば、組み合わせもできるかな。
- ・時間はちょうど良かった。
- ・アイデアを実現する会議室にも参加していきたい。
- ・行政側で若い世代とSNSが分かっている人がいるとよい。

◎ 良かった事

- ・大学生、高校生と意見交換の場を頂いたこと。（栞）
- ・酒田のことを考えてはいたが、色々な年代の方と会話する中で知識、人脈を得ることができた。（芦野）
- ・自分の意見と話す場が今まで無かったけども新鮮で楽しんでいると感じた。コミュニケーション能力が高のチャンス。（高崎）

□ 改善点・アイデア

- ・他のチームの方と話す機会が少なかった。（栞）
- ・担当部署の方と話をする機会をもっと増やしてほしい。（芦野）

◎ 良かった事

- ・自分の知らない制度などたくさん知れたので、提案に良かった。
- ・独身・母親・父親など色々な立場からの意見が出て良かった。
- ・職員がいて良かった（現場の声をきける）
- ・実現して良かった！
- ・若者の意見がきけた

□ 改善点・アイデア

- ・ワークショップの内容や進め方が、2年前にインバウンドセミナーと似たものと同じだったのが残念（ほい）

## ○ 次年度の取り組み紹介



◆平成31年度「未来会議事業」の紹介

高校生版 元気みらいワークショップ（イメージ）  
【校内発表会】

◆平成31年度「市民参加」の取り組み

条例・計画等の策定時における市民参加を推進するためのガイドライン

【市民参加の手法】

- (1) 委員会・審議会
- (2) 説明会・意見交換会
- (3) アンケート
- (4) ワークショップ
- (5) パブリックコメント

○ 閉会



ちえさん  
ありがとうございました!



いも煮ポーズで 締め!